

様式第5号 (第5条関係)

分類番号	丁	3	6	1
保存期限	1・3・⑤・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	
廣田 光男 様			高橋 安子	

平成31年4月1日

矢巾町議会議長



廣田 光男 様

会派名 町民の会
代表者名 高橋 安子



平成30年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 576,000円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	703,826	交通費、宿泊費
研修費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	703,826	

3 残額

0円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。





政務活動費支出明細書(会派名= 町民の会)

(調査研究費・ 1枚のうち 1枚)

No.	支出年月日	件名	内 容	金額(円)	備 考
1	平成30年 7月9日 ～11日	調査研究費	[行先] 北海道網走郡美幌町 北海道北見市 北海道札幌市 ①農業振興に向けた6次 産業推進の取り組みにつ いて ②地場農産物の付加価値 向上に向けた取り組みに ついて ③北海道さっぽろ食と観 光情報館の実情について	349,140	整理番号 1-1～ 1-6 支出証明書 3名
2	平成30年 7月24日	調査研究費	[行先] 岩手町 薬草栽培生産組合による 産業振興促進の調査研究	10,875	整理番号1 2名
3	平成30年 11月5日 ～7日	調査研究費	[行先] 鳥取県鳥取市 鳥取県西伯郡南部町 ①移住定住促進に向けた 支援策について ②「鳥取型地域生活支援 システムモデル事業の取 り組みについて	267,264	整理番号 1-1 支出証明書 3名
4	平成31年 2月14日 ～15日	調査研究費	[行先] 東京都内 ①国の平成31年度予算 における盛岡・紫波地区 環境施設組合のゴミ焼却 施設等の今後について ②豊洲市場の地方農産物 の流通について ③岩手銀河プラザの特産 品の販売状況について	76,547	整理番号 1-1～ 1-7 支出証明書 2名

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成30年 8月24日

矢巾町議会議長 廣田 光 男

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子

報告者氏名 高橋 安子



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年 7月 9日 (月) ~ 30年7月11日 (水)
参加者名 (9人)	町民の会 : 高橋安子、廣田清実、水本淳一 やまゆり会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一 公明党 : 米倉清志
目的	①農業振興に向けた6次産業の取り組みについて (美幌町) (7月9日 (月) 午後2時~4時) 農産振興や地域活性化を図るため、アスパラガス等の農産物の6次産業化を推進している。また、町特産品を「びほろブランド」として認証し、全国への普及拡大に努めている。 ②地場農産物の付加価値向上に向けた株式会社グリーンズ北見の取り組みについて (北見市: 7月11日 (火) 午前10時から12時) タマネギ生産量日本一を誇る北見市。株式会社グリーンズ北見では、行政やJAが連携し通年での安定供給を実現させた地域ブランドの確立に成功している。 ③北海道さっぽろ「食と観光」情報館の視察見学 (札幌市) (7月12日 (水) 午前10時から11時) 北海道と札幌市が連携し、札幌駅構内に誕生した施設であり、道産品のアンテナショップ等、食の魅力や観光案内の情報発信拠点の機能を担っている。
行先	①網走郡美幌町 (美幌町議会・経済部) ②北見市 (北見市役所農林水産部農政課・株式会社グリーンズ北見) ③札幌市 (北海道さっぽろ観光案内所)
対応者 又は 主催者	町民の会

概要及び 所見	別紙のとおり
経費	349,140円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名 = 町民の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)						
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考	
	鉄道 (JR)	矢幅駅～花巻空港駅 (往復)				整理番号
	鉄道 (JR)	美幌駅～北見駅			1-1内	
	鉄道 (JR)	新千歳～札幌駅 (往復)				
	AIR	花巻空港～新千歳空港 (往復)				
		新千歳空港～女満別空港 (往復)		112,420 円 × 3 人	337,260 円	
		(往復、宿泊料込)				
	岩手県交通	花巻空港駅～花巻空港		290 円 × 3 名	870 円	支払証明書
	タクシー	女満別空港～ 美幌町役場		3 人	2,710 円	整理番号 1-2内
	タクシー	ホテル～ グリーンズ北見		3 人	1,910 円	整理番号 1-3内
タクシー	グリーンズ北見～ 北見バスターミナル		3 人	1,990 円	整理番号 1-4内	
北海道 北見バス	北見バスターミナル ～女満別空港		1,000 円 × 3 名	3,000 円	整理番号 1-5内	
タクシー	花巻空港駅～花巻空港		3 人	1,400 円	整理番号 1-6内	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考	
	7/9	ドリーミン北見 ホテル		3 人	円	整理番号 1-1内
	7/10	マイステージ札幌 ホテル		3 人	円	整理番号 1-1内
資料代			円 × 人 =	円		
視察代			円 × 人 =	円		

合 計	349,140 円
-----	-----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-1
領収書その他の書類を添付する	



領 収 証

町民の会 殿

No. 037080

平成 30年 6月29日

¥ 337,260-

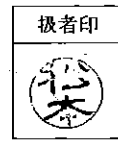
(現金) 振込・小切手

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H30.7/9~ 7/11	北海道	知事議会会派合同視察調査

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市扇川一丁目17-18
株式会社 岩手県北観光
代表取締役社長 三上金昭



※金額訂正又は扱者印なきものは無効

内訳

鉄道運賃：美幌駅～北見駅	(3名分)	1,620 円
鉄道運賃：矢幅駅～花巻空港駅	(往復3名分)	1,920 円
鉄道運賃：新千歳駅～札幌駅	(往復3名分)	6,420 円
飛行運賃：花巻～新千歳	(往復3名分)	159,600 円
飛行運賃：新千歳～女満別	(3名分)	48,600 円
飛行運賃：女満別～新千歳	(3名分)	41,400 円
宿泊費：ドーミーイン北見	(3名分)	36,900 円
宿泊費：ホテルマイステイズ	(3名分)	40,800 円

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 30年 6月29日	
他会派との按分	なし ・ あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合 計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

町民の会 御中

請 求 書

観光庁長官登録旅行業第2012号
 株式会社岩手県北観光
 本社仏教旅行サービス部
 020-0124
 岩手県盛岡市厨川1丁目17-18
 TEL019-641-8811 FAX019-641-8844

矢巾町議会会派合同視察調査 北海道

について、下記のとおりご請求申し上げます。

担当者 松本 香織

月日	摘要項目	備考	数量	単価	金額	消費税等
07/09	交通費運賃 JR 7/9美幌駅～北見駅		3	540	1,620	内税8%
07/09	交通費運賃 JR 7/9・7/11矢幅駅～花巻空港駅 往復		3	640	1,920	内税8%
07/09	交通費運賃 JR 7/10・7/11新千歳～札幌 往復 1等自由席		3	2,140	6,420	内税8%
07/09	交通費運賃 航空機 7/9・7/11花巻～新千歳 往復		3	53,200	159,600	内税8%
07/09	交通費運賃 航空機 7/9JAL新千歳～女満別		3	16,200	48,600	内税8%
07/09	交通費運賃 航空機 7/10JAL女満別～新千歳		3	13,800	41,400	内税8%
07/09	宿泊費 一泊朝食 7/9ドリーミン北見 シングル		3	12,300	36,900	内税8%
07/09	宿泊費 一泊朝食 7/10札幌市内 シングル		3	13,600	40,800	内税8%
小 計					337,260	0

【備考】

旅行代金	337,260
お預り金額	0
ご請求合計	337,260

御振込先
 北日本銀行
 本店
 普通 口座番号 6687291
 口座名義人 加代ツヅ子

お手数ですが、手数料はお客様にてご負担願います

支出証明書

金額	870円
項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 事務費
内容	花巻空港駅～花巻空港までのバス代 (路線バスのため領収書なし) 1人290円×3名分=870円
支払年月日	平成30年 7月 9日
支払先	岩手県交通株式会社

上記の金額を、政務活動費により支出したことを証明する。

平成30年 7月30日

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子



(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-2

領収書その他の書類を添付する

町民の会

領 収 書

30年 7月 9日

町民の会 殿

¥ 2710

但し

上記金額正に領収いたしました。

女満別空港～美幌町役場

網走郡美幌町字報徳89番地7

美幌北海道交通ハイヤー株式会社
(美幌北交ハイヤー)

代表 0152-73-312

印
紙

発行者



女満別空港～美幌町

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 7月 9日

他会派との按分 (なし) ・ あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合 計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-3
領収書その他の書類を添付する	

町民の会

町民の会様

領 収 証

No. 6992

日付 2018年 7月 10日

車番 0216 0000

基本運賃 ¥1,910円

合計 ¥1,910円

上記の様に収致しました

(消費税を含みます。)

北見はる → グリーズ北見



北見市 登録 577-56

ご乗車ありがとうございました。
又のご利用を待ち申し上げます。

兄さん 兄さんリンク

☎ 23 - 2339

ホテル ~ グリーズ北見

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 30年 7月 10日
他会派との按分	なし ・ あり)
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	円 領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-4
領収書その他の書類を添付する	

町民の会

領 収 書

¥ 1990 円也
但し乗車代上記金額正に領収しました

町民の会 殿

30年7月10日

北見市柏陽町577の56
金星ハイヤー

兄さん宛に
送付する

氏名 湯野孝幸

〒722-1602 北見市2-9-31

グリーンズ北見～北見バスターミナル

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 30年 7月10日	
他会派との按分	なし ・ あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-5

領収書その他の書類を添付する

町民の会

領収書

北見バスターミナル～女満別空港

2018年 7月10日(火) 12:12 001号機

¥3,000-

1000X300
上記金額を領収いたしました

北海道北見バス株式会社
北見市大通西2丁目15番地
TEL 0157-23-2185

北見バスターミナル～女満別空港

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 30年 7月10日	
他会派との按分	なし ・ あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	番号 1-6

領収書その他の書類を添付する

町民の会

花巻空港～花巻空港駅

領収書

30年7月11日

町民の会様

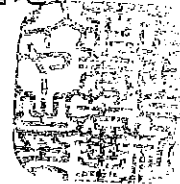
¥1400
但 ハイヤー代として
上記正に領収いたしました

岩手県花巻市下北方丁目161番地4

有限会社 花巻若葉ハイヤー

代表取締役 筑後 英孝

TEL. 0198-24-1032・0198-24-3165



花巻空港～花巻空港駅

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通機関の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 7月11日

他会派との按分 (なし) ・ あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名		円
会派名		円
会派名		円
合計		円

領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

視察日時 平成30年7月9日(月) 14:00~16:00
場所 北海道網走郡美幌町

美幌町の概要

美幌町の基幹産業は自衛隊と農業で農家戸数が約380戸、農地面積は約1万haである。一戸当たりの耕作面積は約25ha。土地利用型の作物である麦類、馬鈴薯、甜菜の3品を中心として、その他タマネギ、豆類で大部分を占めており、その大きな柱に隠れているが、アスパラの一大産地として新たな取り組みに挑戦を続けている。美幌町のJAの取扱高は約100億円で、町の一般会計予算総額とほぼ同額となっており、製糖・澱粉・食品加工などの製造業、運送業、農業機械など、農業関連産業も多く存在し、また、農業土木を行う建設業と併せて本町経済の中心を担っている。地域食産品開発事業やブランド認証においても農産物の加工品が主力を占めている状況となっている。この様に農業の経営基盤が確立されていることから、農業者が代々受け継いでいるカラマツをはじめとした森づくりにも力を注ぐことができ、世界基準であるFSC森林認証を平成16年に取得するなど新たな取り組みに挑戦している。

対応者	美幌町議会副議長	吉住 博幸
	美幌町商工会議所専務理事	横山 清美
	美幌町経済部長	矢萩 浩
	農政主幹	佐々木 斉
	未来農業センター主幹	牛来 博
	観光主幹	那須 清二
	美幌町議会事務局長	藤原 豪二

視察内容 農業振興に向けた6次産業化推進の取り組みについて

1、美幌町6次産業化の実用例

美幌町の6次産業化地産地消法に基づく事業認定は5事業ある。

- ① 長芋の海外輸出開始による販路拡大に係る事業 (株)ファームハウス美幌
- ② 馬鈴薯の選外品を活用した「カップグラタン」の開発・販売事業 (株)清流農園
- ③ 規格外人参を活用した一次加工品の開発・製造・販売事業 (株)大雪を囲む会
- ④ 地元農産物の付加価値向上や地産地消などに一層取り組んでおり、組合員が生産した小麦のブランド化を計り、生ラーメン、乾燥ラーメンを開発し、道の駅、空港ショップ、札幌市内の特産品店などで販売。その販売量は生めんが約25,000食。乾メンタイプが約8,000食を超える。JA美幌町
- ⑤ 自社で生産した小麦「はるゆたか」を活用した新商品を町内の製麺会社と連携して開発している。開発された乾燥うどんは小売店やネットショップで販売されている。(有)三雄産業

2、美幌町のアスパラガス栽培について

- (1) 美幌町は元々“ホワイトアスパラガス”の産地で、ピーク時の作付面積は約300ha、124戸であった。しかし価格低迷等により昭和50年代後半“グリーンアスパラ”に切り替えられ、昭和61年に農協内に「美幌町グリーンアスパラガス振興会」が設立された。平成30年現在の会員数は34戸である。

(2) 町の新たな特産品として成長させるべく各種試験栽培を行い、普及センターやJAと連携し生産者への技術指導、普及推進を図るなど、町によるアスパラガスの振興を行っている。

① 道内での収穫期間は一般露地で約1ヶ月半だが、ハウス立茎栽培では約5か月間あり、ハウス立茎栽培の普及によりハウス面積は6,500坪(21戸)まで拡大し、道東圏では最大の産地となった。

② 冬期間栽培・伏せ込み栽培(露地で栽培したアスパラの根株を掘り上げ、ハウス内に埋め込んで萌芽させる栽培法)の普及で、現在、生産者7戸。29年度の生産量3,480kg、販売額10,100千円

平成22年 北海道大学と本町による研究協定締結(3年間)。

日本初の11月初旬出荷を目指したアスパラガスの伏せ込み試験栽培を開始。

平成24年 農業者による試験栽培を開始。試験研究と普及推進を同時に進行。

平成25年 本格的な栽培を開始。

平成26年 当センターの指導の下、地元にある道立美幌高等学校(農業科を所有する)との

試験栽培を開始したという事で学生たちの試験研究のテーマとしても扱っている美幌産冬期アスパラを(冬姫)と命名し、町で商標登録を取る。

③ 美幌産冬期生産アスパラは希少価値が評価され一般露地栽培品の3~4倍の価格で取引。

(3) 美幌町にアスパラガスが定着したことの特殊性

① 北海道内唯一の全作型に取り組む産地という事で、3作型の導入により美幌町は年間10ヶ月に渡ってアスパラを出荷できる道内唯一の産地

○ハウス栽培5か月(4~5、7~9月) ○露地栽培2か月(5~6月) ○伏せ込み栽培3か月(11~1月)

② 一戸当耕作面積が28haである美幌町の大規模畑作地帯では、手間がかかる施設作物は元來定着・拡大しないことから、「ハウス栽培」「伏せ込み栽培」のアスパラガス普及は異例。

定着の要因

- * 町内農業者は挑戦心が旺盛
- * 家族経営の中で複合作物の導入が検討されていた。
- * アスパラガスは地域を選ばず栽培可能で町内全域に広がった。
- * アスパラガスの導入で春期や冬期の新たな収益が確保された。
- * 生産者自らが直売出来る品目として栽培意欲が高まった。

3、特産品開発支援事業補助金

特産品開発支援事業は町が行う事業で、平成29年度から商工会議所において開始した美幌ブランド認証制度と連携し、本町の質の高い農畜産物をはじめ、地域資源を活用した特産品開発を支援し、官民一体となった特産品の開発を支援するものである。平成30年度は新規開発のための支援として限度額500千円×2件分として100万円を計上している。なお、補助率は4分の3以内である。町として、この特産品開発に係る費用を補助することにより美幌ブランド認証制度に繋げようとするものである。

募集については先日すでに終了し、予算通り今年度は2件の応募があった。この補助金の手続きについては別に設置する審査委員会で行うことになっている。

4、びほろブランド認証制度

地産地消を目指し、地域の農林畜産物の付加価値化を目的とした特産品開発で、いくつかの商品が出されている物の、その認知度は低く、地域経済に貢献しているとは言い難い状況であるため、販路拡大に向けたPRやパッケージデザインなどの情報発信に向け、地域内で連携を図り、地域全体のブランドとして認証するための統一商標を作成し、

美幌産の優れた商品をブランド化し、他の商品との差別化を図ることを目標とし、びほろブランド認証制度を平成28年10月26日創設し、第一回目の認証は29年度から行っている。

びほろブランド推進協議会には、美幌町の経済連をはじめJA、信金組合、美幌観光物産協会、それから、金融機関も一部加わっており、そういう組織の中でこの協議会を立ち上げており、事務局を商工会議所が行っている。その推進協議会の中に新しく出来た商品を認証するかどうかが審査する認証委員会があり、東京農大網走の准教授や北海道の外郭団体である食品加工技術センターの研究課長等の専門家も加わり、約12名の認証委員で構成されている。

一回目は7社から19品目の出展があり全て認証されたが、これらは全て食に関する商品であった。美幌町はFSC認証材と言ひ、森林の関係の認証の材もあるので、今後、それらも使った認証品も出てくるだろうという事で、食編の「びほろブランド」の認証マーク、そして、食編以外の認証品が出てきた時に貼るシールという事で、2種類の認証マークがブランド認証推進協議会の中で決定されている。

認証品のPRについては、昨年の場合、日本政策金融公庫主催の「アグリフードEXPO大阪2018」に17品目を出展している。それ以外にお中元やお歳暮用にびほろブランド認証品のギフトセットをそれぞれ作ったり、町内食品販売という部分で、びほろ駅に直結している美幌観光物産協会が実施している「ぽぽやさん」での販売や「峠の湯びほろ」での販売を行っている。また、新たに美幌観光物産協会の方でホームページをリニューアルしPRを行っている。

所見

美幌町は、一戸当たりの農地面積が25haと矢巾町とは比較にならない畑作地帯で、長年積み重ねられてきた経験や技術により、地産の長芋、馬鈴薯、人参、小麦による6次産業化が進んでいる。

また、町は北海道大学と研究協定を締結し、アスパラガスの新しい栽培方法の確立等に取り組むとともに、普及センターやJAとも連携し試験研究と普及推進を行っている。

矢巾町は、これまでは稲作が中心で畑作関係の研究があまり進んでいない。減反での麦作は湿害等により収量が上がらない。また、各収穫物はそのままJA等に収めるだけである。本町においても地元岩手大学やJA、普及センター等との連携により、本町の土壌や農業形態にあった、主力となる作物の試験研究や普及推進を行うとともに、美幌町の特産品開発支援事業やブランド認証制度を参考にし、6次産業にも力を入れ、やりがいのある農業を目指す必要がある。

地場農産物の付加価値向上に向けた株式会社グリーンズ北見の取り組み視察報告書

報告者 町民の会 高橋 安子

1 概要

平成18年3月、（北見市、端野町、常呂町、留辺蘂町）1市3町が合併し、人口約12万人、そして道内最大の面積（1427,41km²）を誇る「北見市」が誕生した。

北見盆地は、北海道東部に位置し、日照率は全国有数の高さで、降水量も全国的に少ない気候を生かし、作付面積3,720ha、収穫量239,800tとタマネギの生産は日本一となっている。

北見市は昭和62年、「北見市の活性化と市内の地場農産物の付加価値向上のため、北見市、北見振興公社、北見市農協他2農協（現在は合併し全て北見市農協）による第3セクター方式によりスタートした。特に当時はタマネギの規格外品が多かったことからこれを加工し付加価値をつけて販売した。平成4年には、北見農協連やホクレンが資本参加を開始し大きく成長、現在では、資本金約3億9千万、従業員141名で年間を通じて、オニオンソテー、ペーストなどの農産冷凍食材や各種コロッケ、調理冷凍食品等の冷凍食品、各種スープなどの製造販売を行い、平成28年度で約26億円売り上げおり現在も伸び続けている。また、現在はタマネギの他、大根、人参、ねぎなどの規格外品も年間を通して加工していることから、大雪で冬の仕事が無かったこの地域で収入原が出来たこともある

本年は、カーリング女子が平昌冬季オリンピックで銅賞を受賞したことで全国に知れ渡った。

2 所見

○ タマネギは、膨大な量であり、収穫後は各農協倉庫に保管され、毎日加工する量が会社に運ばれる。

工場では大型機械を導入し、殆どの作業は機械で行われるが、機械から漏れたタマネギの皮むきやトリミングについては、人の手で行われる。また、皮むきの多くは各農協や民間で実施、その後工場に搬送される。

本町では、麦・大豆・キャベツ・ズッキーニ等の野菜やリンゴなど栽培し、農協に出荷し選別されて市場に出される。しかし、規格外品等は捨てるなど生産者自身が処分する。

北見では、当初この規格外品を加工販売することで、捨てることがなくなり、更に付加価値をつけることで高く売れ、成功している。工場が出来たことで、雇用にも大きな成果を挙げた。

農業不安が大きい現在、本町でも行政やJA他企業と共同し、対策を考

えていく必要があると思う。

○ 雇用について

グリーンズ北見では、定年は60歳とのことであるが、再雇用して稼働している従業員も多いとのこと。人手不足もあり会社側としては、慣れた人に働いていただくことで稼働率も上がり、指導する手間も省けるとのこと。

本町でも今後予想される従業員不足解消のため、高齢者も働くことが出来る場所としてこのような、皮むきやリンゴ等の詰め込み作業などの軽作業の検討も必要ではないかと思う

○ 本町では、水田を利用して数種の野菜を生産しても販売には、困難を極める状況。特に天候に左右される野菜は、規格外等処分される物も多い。

近年、少人数家族が多いことや、女性の仕事への進出もあり、カット野菜などの人気も高い。グリーンズ北見では、業者向けの加工原料パックが多かったが最近の動向に応じて、一般家庭向けの商品に向けた機械を導入し、小売店に向けて販売するとのこと。

社会情勢を見ながら対応することが必要であることを感じた。

報告者氏名 廣田 清実

1 実施年月日 平成30年7月11日

2 目的

- ①北海道産、農産物、農産物加工食品、乳製品、食肉加工、水産物加工品、菓子製品の販売拠点としての「食と観光」情報館の役割と現状について視察する。
- ②観光立国の北海道の魅力の発信を担うとともに、観光客の北海道の窓口となり、観光客の案内、観光客の利便性を担う場所としての「食と観光」情報館の役割と現状について

3 概要及び所見、

北海道産、農産物、農産物加工食品、乳製品、食肉加工、水産物加工品、菓子製品他、北海道各市町村、各企業の製品、約20,000点以上を扱い、観光客をはじめ、札幌市民他駅を利用する人々に、お土産品、日常生活の食として便宜を図り大変賑わっていた。また、各地の製品のピーアルの場所としても大変有効な場所であり、産業に貢献していると感じた。矢巾においても、道の駅構想する際には、矢巾の特産品だけではなく、岩手の特産品をアピールする場所としていいのではないかと感じた。

観光立国北海道の魅力の発信を担うとともに、観光客の北海道の窓口となり、観光客の案内の拠点として札幌駅に併設されています。現在の案内所利用者は、少なくとも一日200人位で、月平均では一万人を超えているとの説明を受けました。最近、外国観光客が増えている、10年前の3倍以上で、各国語の言語で案内することが大変である。また、誘致をしているのは大変良い事であるが、全世界各国の言語で対応しなければならないこと、スタッフの増員が無い事で過酷であると説明を受けた。札幌のホテルでの感想であるが、宿泊客の9割以上が外国観光客を実感した。



様式第8号(第6条関係)

矢巾町議会議長

廣田 光男 様

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

議長	事務局長	係長	書記

平成30年9月21日

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子

報告者氏名 高橋 安子



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年 7月24日
参加者名 (8人)	町民の会 高橋安子、水本淳一 一心会 山崎道夫、藤原梅昭、昆秀一、赤丸秀雄 矢巾明進会 齊藤正範 日本共産党 小川文子
目的	農業の安定経営に薬草栽培状況を見聞し、町の産業振興促進が図れるよう調査研究を行う。
行先	岩手町「農事組合法人 岩手薬草生産組合」
対応者 又は 主催者	一心会代表 山崎 道夫
概要及び 所見	(概要) 岩手薬草生産組合が昭和48年に発足し、50年から岩手県北を中心とした12市町村で10品目の薬草を栽培。最近では、製薬会社である「ツムラ」との契約栽培を実施している。薬草の種類によっては所得補償制度もできたことから今後農業経営の有望な品目となりうる可能性があることから本勉強会を開催。なお岩手町では、県内栽培面積の54%を占めている。 (所見) 薬草の中には、「シソ」や「シャクヤク」など一般になじみの深い種類もあり、岩手町においては9品目を栽培しているおり、10a当たり10万円から20万円以上の収入を得ている。 機械作業等も可能であるが、湿地には不向きであることや除草の徹底及び連作出来ないなど難しい面も多く感じられた。今後本町で取り組むには徹底した研修が必要と思う。
経費	10,875円 (内訳は別紙のとおり)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名＝町民の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	タクシー	矢巾町役場～岩手町 ～矢巾町役場	5,437.5 円 × 2 人	10,875 円	整番 1
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
			円 × 人	円	
資料代			円 × 人 =	円	
			円 × 人 =	円	

合計	10,875 円
----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(A 4)

(任意様式)

項目区分	タクシー料金
整理番号	1

領収書その他の書類の添付欄

- 区 間 矢巾町役場～岩手町～矢巾町役場
- 乗合者 一心会 山崎道夫、藤原梅昭、昆秀一、赤丸秀雄
町民の会 高橋安子、水本淳一
矢巾明進会 齊藤正範
日本共産党 小川文子

(合計8名)

利用料金 43,500円 ジャンボタクシー利用
(1人当りの料金 5,437.5円)

一心会: 山崎道夫、藤原梅昭、昆秀一、赤丸秀雄
町民の会: 高橋安子、水本淳一
矢巾明進会: 齊藤正範
日本共産党: 小川文子

矢巾町議会様

No. _____

¥ 43,500-

但

7/24 タクシー御利用代として
30年8月3日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

税抜金額
消費税額等(%)

株式会社ふるさと交通

代表取締役 藤 村

盛岡市手代森

TEL 019-696



区間: 矢巾町役場～岩手町(往復)

確認項

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成30年8月3日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 一心会	21,751円	
会派名 町民の会	10,875円	
会派名 矢巾明進会	5,437円	
会派名 日本共産党	5,437円	
会派名	円	
合計	43,500円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付



分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	

様式第8号 (第6条関係)

平成30年10月15日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

会派名 町民の会

代表者 高橋 安子

報告者氏名 水本 淳一



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年10月15日(月) 13:00~16:00		
参加者 (3人)	町民の会：高橋安子、廣田清実、水本淳一		
目的	国指定旧池田氏庭園等の文化財を活かした地域活性化について		
行先	秋田県大仙市 旧池田氏庭園 史跡払田の柵		
対応者 又は 主催者	大仙市教育委員会 生涯学習部文化財保護課	副主任幹	齋藤 浩志 (池田家庭園 担当)
	"	主事	照井 茉美 (")
	"	主任	星宮 聡仁 (払田の柵 担当)
	ボランティアガイド		佐々木 淳一
概要及び 所見	<p>概要</p> <p>1、国指定名勝旧池田氏庭園</p> <p>旧池田氏庭園は、大正時代に「近代造園の祖」長岡安平の設計により大正時代に完成。岩手公園も長岡安平が手掛けている。</p> <p>本家庭園(42,114㎡)は平成16年2月に、分家庭園(18,409㎡)は平成20年7月に名勝として国の指定を受けている。なお池田家は、酒田市本間家、石巻市齋藤家とともに近代の東北三大地主に数えられる。</p> <p>整備については、平成16年~平成45年の30年間で、事業費10億円をかけ行われる計画で、平成29年度末の進捗率は70.79%である。現在は、県の補助がなくなり、国と市の負担割合が5割ずつとなっている。これまで米蔵、洋館等を修復しており、内蔵は来年度から始まる。</p> <p>来園者数は平成23年度の23,983人(開館24日間)が最高で、以後下降し平成29年度には12,781人(56日間)となっているが、今年度は常時会館しているため、最終的には平成27年度並みの約17,000人程度になる見込みである。</p> <p>来園者が一番多いのは秋の紅葉の時期である。</p> <p>本家庭園の入場料は300円で、年間約600万円の収入となっているが、維持費がそれ以上かかっている。</p>		

2、国指定史跡払田柵跡

払田柵跡は明治 39 年から開始された旧高梨村の耕地整理工事の際に連続する埋もれ木が発見されたことを契機に歴史的遺産と認識され、遺跡の保存及び解明が図られた。昭和 5 年には、旧高梨村の豪農であった池田家の支援もあり、旧高梨村が範囲確認調査を行い、文部省により第 1 次発掘調査が行われ、昭和 6 年には秋田県初の国の史跡に指定された。以来、昭和 49 年から秋田県教育庁払田柵跡調査事務所によって継続的に学術調査が行われ、その成果や外柵材木塀の年輪年代分析結果から、遺跡の創建は徳丹城より 10 年程早い西暦 800~801 年と考えられている。内郭、外郭、外柵の 3 重に囲まれた遺跡で、面積は約 878,000 m²で徳丹城の約 7 倍ある。

外柵南門は平成 5 年に 2 億 2 千万円近くかけて復元され、当時、町の顔、象徴、シンボルとなっている。復元から 25 年経った現在、風化や地震による傾きもあり、来年度から 9 千万円程かけて修復する予定である。他に官衙や材木塀、大路等の復元がなされており、今後、築地塀、櫓等の復元も計画している。

史跡公園では、夏祭り、古代体験フェスティバル、勾玉づくりなどが開催されており、雪で政庁を作ったこともある。

見学者数は一時期、年間 1 万 5 千人近くまでであったが、最近はやや 1 万人前後で推移している。

払田の柵環境整備事業

昭和 53 年	第 1 次保存計画策定
昭和 63 年	第 1 次環境整備計画策定
平成 5 年	外郭南門復元工事
平成 7 年	第 2 次環境整備計画策定
平成 14 年	第 3 次保存管理計画策定
平成 15 年	第 3 次環境整備計画策定
平成 31 年	豪雨災害復旧工事、復元外柵南修理門工事
平成 32 年以降	復元建造物等修理工事

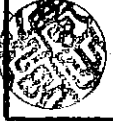

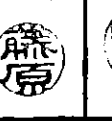
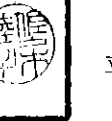
外郭北東部環境整備（築地塀・櫓復元、四重柵レプリカ作成等）

所見

大仙市では、環境整備事業に対する予算の縮小もあるが、旧池田家庭園のような比較的歴史の新しい文化遺産も含め、多額の費用をかけ整備を行っている。

徳丹城は、国道 4 号線沿いにあり来年開院の岩手医科大学付属病院からも近く、活用次第では観光の大きな目玉となりうるので、町の顔、象徴、シンボルになるような建物の復元も必要であると考えます。ただ、復元には多額の経費が掛かり、賛否が分かれると思われるので、町民への説明、そしてアンケート等による町民の意思の確認をしっかりと行い、進めて行く必要がある。

経 費

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	
				

様式第8号 (第6条関係)

平成30年 11月14日

矢巾町議会議長 廣田光男 様



会派名 町民の会
 代表者名 高橋安子
 報告者氏名 高橋安子



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年11月 5日 (月) ~ 30年11月7日 (水)
参加者名 (6人)	町民の会 : 高橋安子、廣田清実、水本淳一 やまゆり会 : 藤原義一、高橋七郎 矢巾明進会 : 村松信一
目的	①移住定住促進に向けた支援策について (鳥取市) (11月6日 (火) 午前9時30分~11時) 鳥取市は「住みたい田舎ベストランキング」において常に上位に ランクされていることから、移住定住促進への支援策について研修 ②「鳥取型地域生活支援システムモデル事業 (コミュニティホーム) の取り組みについて (鳥取県南部町 : 11月6日 (火) 午後2時から 4時) 高齢化が進む中、地域コミュニティのあり方が課題となっている ことから、地域包括ケアシステムの先進的取り組みの内容について 研修。
行先	①鳥取県鳥取市 (鳥取議会) ②鳥取県南部町 (南部町議会・東西町地域振興協議会・健康福祉課)
対応者 又は 主催者	町民の会
概要及び 所見	別紙のとおり
経費	267,264 円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名 = 町民の会)

(調査研究費) ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)						
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考	
	鉄道(JR)	矢幅駅～花巻空港駅(往復)				整理番号
	AIR	花巻空港～小牧空港～出雲空港			1-1内	
	AIR	出雲空港～伊丹空港～花巻空港	81,300×3人	243,900円		
		宿泊費・取扱料金				
	路線バス	花巻空港駅～花巻空港	290円×3人	870円	支出証明書	
	有料道路料金	他会派との按分あり		955円	整理番号 1-2内	
	燃料代	他会派との按分あり		2,669円	整理番号 1-3内	
	レンタカー	他会派との按分あり		13,500円	整理番号 1-4内	
	路線バス	他会派との按分あり	290円×3人	870円	整理番号 1-5内	
				円		
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計 算	計	備考	
	11/5	ホテルニューオータニ 鳥取	3人	円	整理番号 1-1内	
	11/6	出雲ロイヤルホテル	3人	円	整理番号 1-1内	
			円×人	円		
資料代		他会派との按分あり	1,500円×3人 = 4,500円		整理番号 1-6内	

合 計	267,264円
-----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

町民の会 殿

No. 037875

平成 30年 10月 30日

¥ 243,900

(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	130 11/5 ~ 11/7	鳥取	研修会費用

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市扇川一丁目17番18
 株式会社 岩手県北観光
 代表取締役社長 三上金昭

内訳

TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844

鉄道運賃：矢幅駅～花巻空港駅 (往復3名分) 1,920円

飛行運賃：花巻空港～小牧空港～出雲空港 (3名分) 87,000円

飛行運賃：空港～伊丹空港～花巻空港 (3名分) 107,760円

宿泊費：ホテルニューオータニ鳥取 (3名分) 23,100円

宿泊費：出雲ロイヤルホテル (3名分) 22,500円

取扱料金 (3名分) 1,620円



印なきものは無効

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 10月 30日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

支出証明書

金額	870円
項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 事務費
内容	花巻空港駅～花巻空港までのバス代 (路線バスのため領収書なし) 一人290円×3名分=870円
支払年月日	平成 30年 11月 5日
支払先	岩手県交通株式会社

上記の金額を、政務活動費により支出したことを証明する。




平成 30年 11月 12日

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子



(任意様式)

項目区分	調査研究費	
整理番号	1-2	
領収書その他の書類の添付欄 町民の会、やまゆり会、矢巾明進会		
ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。		
ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。		
ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。		
領 収 書		
料金所 松江玉造本線 TEL 0852-62-9232	料金所 安来本線 TEL 0854-23-1148	料金所 斐川 TEL 0853-72-8532
18年11月 5日15時42分 車種 普通	18年11月 5日15時58分 車種 普通	18年11月 6日18時18分 車種 普通
通行料金 ¥540- (現金)	通行料金 ¥670- (現金)	通行料金 ¥700- (現金)
-入口料金所- 穴道 穴ぼこ、落下物など高速道路の異常を発見したら・道路緊急ダイヤル【#9910】へ 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 取扱番号206-03321532-00	穴ぼこ、落下物など高速道路の異常を発見したら・道路緊急ダイヤル【#9910】へ 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 取扱番号2489-01-00	-入口料金所- 松江玉造本線 穴ぼこ、落下物など高速道路の異常を発見したら・道路緊急ダイヤル【#9910】へ 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 取扱番号212-00471804-00
山陰道突道～松江玉造	山陰道松江玉造～安来	山陰道松江玉～斐川
確認項目		
<input type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)		
<input type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。		
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。		
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。		
支払年月日	平成 30年 11月 5日、6日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名町民の会	955円	
会派名やまゆり会	637円	
会派名矢巾明進会	318円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	1,910円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

町民の会、やまゆり会、矢巾明進会



永瀬石油株式会社
CLF斐川SS
島根県出雲市
斐川町富村773
TEL:0853-72-5061 SS:90401-19480

領収書

2018年11月07日 10:27 伝票No.0200
取引通番 3361

上 様
530-19480-0000-0002 * 90401
現金

0120-00 6296
レギュラーガソリン P01 ¥5339
数量 35.83L

合計 ¥5,339
(内税分消費税 ¥395)
お預り ¥8,000
お釣り ¥2,661

4:0000000-0:0000000
03

処理日付: 2018/11/07 6296-6296
100取引
領収書にかえさせていただきます。

レンタカー燃料使用区間

確認項目 出雲空港～鳥取市～南部町～出雲市～出雲空港

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 11月 7日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 <u>町民の会</u>	2,669円	
会派名 <u>やまゆり会</u>	1,779円	
会派名 <u>矢巾明進会</u>	891円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	5,339円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

発行店舗 出雲空港
TEL 0853-73-8823

No. M2T1-018558-01 平成30年11月 7日(水)
伝票No M2T118K05015

領 収 証

町民の会、やまゆり会、矢巾明進会 様

領収印



¥27,000-

印紙税申告納

付につき横浜中

税務署承認済

但し、日産レンタカーの御利用料金として上記正に領収致しました。

ご利用料金 ¥27,000
内、消費税として ¥2,000

日産レンタカーをご利用賜りありがとうございました。又のご利用をお待ちしております。領収金額には消費税が含まれていますがNOC（ノンオペレーションチャージ）等、一部非課税品目があります。クーポン券ご利用の場合は追加料金のご精算のみ領収証を発行しております。また、ボーナスクーポンは割引券扱いとなりますので領収証は発行いたしません。

(前受金 11/ 5受領 ¥27,000)
ご返却時精算金額
(クレジット ¥0)
(現金 ¥0)

取扱者



レンタカー使用区間

出雲空港～鳥取市～南部町～出雲市～出雲空港

貸渡人

株式会社日産カーレンタルソリューション
〒220-0005 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。


支払年月日	平成 30年 11月 7日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 <u>町民の会</u>	13,500円	
会派名 <u>やまゆり会</u>	9,000円	
会派名 <u>矢巾明進会</u>	4,500円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	27,000円	領収書の金額と一致


※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-5

領収書その他の書類の添付欄

収入 印紙	<h2 style="margin: 0;">領 収 書</h2>	№ 096197 平成30年11月7日
町民の会 やまゆり会 矢巾明進会 殿		岩手県交通株式会社 花巻空港案内
② 1,740-		
上記金額正に受領致しました。		
内 訳		
月 日	内 容	金 額
11.7	花巻空港～花巻空港駅	
	バス代として	
	②290×6名様	1,740

取 扱 者 印	
------------	---

注 社印又は取扱者印なきもの及び複写書きでないものは無効です。

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 11月 7日

他会派との按分 (なし・**あり**)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 <u>町民の会</u>	870円	
会派名 <u>やまゆり会</u>	580円	
会派名 <u>矢巾明進会</u>	290円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,740円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-6

領収書その他の書類の添付欄

領 収 書

岩手県矢巾町議会

町民の会、やまゆり会、矢巾明進会

—金 9,000— 円

研修費として

平成 30年11月6日

鳥取県西伯郡南部町東町62番地
東西町地域振興協議会

会長 原 和 正



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30年 11月 6日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 <u>町民の会</u>	4,500円	
会派名 <u>やまゆり会</u>	3,000円	
会派名 <u>矢巾明進会</u>	1,500円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	9,000円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

移住定住化に向けた支援策について（鳥取県鳥取市）

報告者 水本淳一

概要

「便利さと田舎暮らしが共存するコンパクトシティ」として、平成16年に近隣8市町村と合併し現在の鳥取市になった。合併当時20万人を超えていた人口は、平成18年度をピークに右肩下がりに減少し、平成30年3月時点で18万8,739人となっている。

移住者の具体的取り組み

移住定住者の目標として、5年間で1,100世帯、2,000人以上を掲げ努力しているが、移住者の累計は9月末時点で2,815人となっている。

移住者数は、平成28年度をピークに減少気味であったが、29年度は少し回復している。

これは、29年の1月に田舎暮らしの専門誌で、住みたい田舎のベストランキング全国1位となり、それを大きくPRしたことと、テレビの取材などもあり、永住者の増加に影響を与えたと思われる。昨年度は40代までが85%をしめ、非常に多くの若者が移住している。

出身別の移住世帯数では、大阪府が最も多く、次いで兵庫県、東京都となっている。

自治体のやっている移住の取り組み

（詳細については、別紙資料 鳥取市の移住定住に関する主な取り組みについて と 鳥取市「お試し住宅」体験 を参照。）

- 1、相談支援窓口の設置
- 2、空き家情報
- 3、情報の発信
- 4、主な移住定住者のへの支援

現在実施している支援策 (1) ~ (13)

これまでに実施した支援策 (1) ~ (5)

事前質問に対する回答

1、移住定住の実績について

平成18年から平成30年3月までの累計 2,604人（9月末までの累計 2,815人）

2、住宅支援制度や子育て支援制度に関する詳細について

・住宅支援については別紙資料のとおりとおり

・子育て支援については、住宅支援制度なども含め一般の市民が受けられる制度が一応81あり、これを一覧表にした資料がある。この中に子育て支援の部門を設け掲載している。（別添資料、ホームページにも掲載）

3、お試し住宅体験事業の概要について

・取り組むことになった経緯は、鳥取市に移住を考えている人が、ホテルを利用し来てもらうと高くなるので、なるべく安い料金で泊まれるところを作りたいということから、お試し住宅を提供している。基本的には空き家を利用し、賃料も無料か安い価格で借りている。

・利用状況は、昨年度末までの累計で526世帯、実数で407世帯が利用された。

その内271世帯44%の方が移住している。

4、移住定住促進の事業費用の状況について。

平成30年度予算6月補正の段階で、国費が213万円、県費が577万5千円、その他が1529万5千円、一般財源が3338万7千円、合計5658万7千円になります。

5、今後の事業展開の課題について。

- ・最近、入りの相談件数が減っているため、その辺を増やしていくために、県の移住相談会に活発に出席するぐらいしか出来ていない。
- ・空き家対策については全庁的な空き家対策本部などを立ち上げており、その中で全庁的に取り組んでいく。
- ・スマートエネルギータウン構想については、現時点では特に行っていない。

6、住みたい田舎ベストランキングにおいてどのような点が評価されたか

移住者の年代をみると、85%が40代までの若い方が多い傾向にあるので、その年代をターゲットに、若者に絞った家賃の補助制度を作り、そういった事を重点的にやって行きたい。

このランキングについては、宝島社が全国の自治体にアンケート調査をし、その回答を評定しランキングにしている。鳥取市は、全庁的に色々な部門で取り組んでいる事業にチェックを入れて回答しているが、組織が大きいと取り組む事業も多いので、点数が上がりやすいと思う。そうすると上位に来る町が固定化しやすいので、宝島社は、去年から大きい町と小さい町に分けて評定をしている。

7、鳥取市Uターン支援登録制度の事業概要について

- ・事業概要については別紙資料参照。
- ・昨年度末は189件で、その内52件、27%の方が移住に結び付いている。
- ・移住者が地域として一番多いのは大阪府からで、次いで東京からとなっている。

8、「子どもたちが森で遊ぶことの出来る幼稚園」の事業概要について

民間の、園地を持たない認可外保育園で、自然の中で体験型の保育園を行っている。

代表者は、ご主人のUターンに合わせ、東京からIターンで移住してきた方である。

県と市が補助金を出し、支援期間は3年ぐらい。園児は15人前後

別添「森のようちえん」資料参照

所見

・鳥取市は、平成18年度をピークに人口減少が始まり、この13年間に約13,000人もの人口が減少している。人口減少に危機感をもち、移住促進の取り組みとして、これまで13もの支援策を実施し、累計で2,815人の移住者を迎えたが、このように色々な支援策が無ければ、人口は18万人を切っていたのではないかと思う。

・「お試し定住」住宅は現在8棟あるが、殆どが温泉付きで、中には無料の電気自動車の貸付が可能な施設もあり、鳥取に移住を希望される方が、安い宿泊費で、気候や職を体験できる施設という事で、興味深い試みである。当町も空き家を利用した定住促進の取り組みを色々考えるべきである。

・子供たちが色々自然を体験できる「森のようちえん」も興味深い。自然を体験できる子供が少なくなっているので、体験できる環境を作って行かなければならないと思う。

「鳥取型地域生活支援システムモデル事業（地域コミュニティホーム）
について視察報告書

報告者 町民の会 高橋 安子

1 概要

西伯町と隣接する会見町が、平成16年に合併し南部町として誕生した。現在は、人口10,920人で、総面積114,03K㎡を有する米子市と接しており、南部は中山間地、北部は水田地帯である。

西伯病院を中心にした医療・福祉のまちづくりを実践しており、平成23年に、町を7つの振興区に分け、新しい組織である「地域振興協議会」を設立、見守り活動を原点に地域の防犯力強化・コミュニティに対する意識の高揚・地域福祉力の強化や住民の自治意識の高揚などが図られている。

また、町内の東西町地域は、昭和44年から米子市ニュータウンとして宅地造成が始まり、46年には入居者により自治会が発足。平成24年には、放課後児童クラブを開設するなどの活動が認められ、防災まちづくり大賞・消防庁長官表彰を受賞。29年には、地方自治功労 総務大臣賞を受賞している。

平成21年に、地域福祉力向上事業のモデル指定を受け、見守り活動の一環として「支え愛マップづくり」への取り組みや災害発生時の初動対応・避難訓練の実施。更に24年から26年までの3年間モデル事業として、高齢者や障害者等が、地域住民とのつながりの中で可能な限り地域で暮らせることを目的に施設改修費1,000万円、運営費200万円を県から3分の2、町3分の1の補助金を受け、既存の民家を無料で借り受けて改修、地域のサポート員が見守り、食事や生活支援サービスを提供する地域コミュニティホームを開設したものである。

2 所見

高齢化が進む中で、南部町の取り組みはこれからの本町の高齢化対策として参考になることが多かった。

民家を改修してのコミュニティホームは、日中の休むスペースの提供として、週3回実施。サポート員が常駐し見守りをするのと、地域ボランティアが高齢者の送迎や食事の提供等を実施している

利用者の登録料として3,000円、利用料1日300円、宿泊も可能で1泊2,000円とのこと。（現在までのところ宿泊は無し）

サポート員は1時間300円とのこと、中には83歳の方もサポート員として登録とのこと。仕事として登録することで生きがいになっているのではないかと思う。これからの高齢化対策にとって理想的な事業であると感じた。

本町では、医大付属病院が開院してしばらくは人口増加が期待されるが、その後は、減少に転じることが危惧される。施設に頼るのは限度があることから早いうちに対策を講じなければならず、本視察を参考にしたい。



様式第8号 (第6条関係)

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	

平成31年 2月21日

矢巾町議会議長 廣田 光 男 様

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子

報告者氏名 廣田 清 実

調査研究等実施報告書

実施年月日	平成31年 2月14日(木) ~ 31年2月15日(金)
参加者名 (6人)	町民の会 : 廣田清実、水本淳一 やまゆり会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 矢巾明進会 : 長谷川和男
目的	1、国会本会議傍聴後国会内研修室にて、地元選出国會議員を介して国の平成31年度予算(案)における本町関連についての研修、併せて環境省職員によるごみ処理施設の広域化に伴う本町に立地するごみ焼却施設と最終処分場の今後について研修を行う。 2、豊洲市場にて、食糧流通実態の視察研修 3、銀河プラザにて、本町特産物の販売戦略方針研修
行先	1、国会議員会館~国会議事堂本会議傍聴~環境省職員による研修、2、豊洲市場、3、銀河プラザ、4、岩手県東京事務所(何れも東京都内)
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 藤原由巳
概要及 び所見	別紙のとおり
経費	76,547円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名＝町民の会)

(調査研究費) ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
	交通機関名	経路	計 算	計	備考
交通費	鉄道 (JR)	矢巾駅～盛岡駅 (往復)	2 人		
	鉄道 (JR)	盛岡駅～東京駅 (往復)	1 人		整理番号
	JRびゅう	JR&ホテルパツ	1 人	73,160 円	1-1内
		取扱料金	2 人		
	地下鉄	東京駅～国会議事堂前駅	170円×2人	340円	支払証明書
	タクシー	国会議事堂前～新橋愛宕山東急 REI ホテル		540円	整理番号 1-2
	タクシー	新橋愛宕山東急 REI ホテル～有楽町駅		647円	整理番号 1-3
	地下鉄	有楽町駅～豊洲駅 他会派との按分あり		340円	整理番号 1-4
	ゆりかもめ	豊洲駅～新豊洲駅 他会派との按分あり		380円	整理番号 1-5
	ゆりかもめ	市場前駅～新橋駅 他会派との按分あり		760円	整理番号 1-6
タクシー	新橋駅～岩手銀河プラザ 他会派との按分あり		380円	整理番号 1-7	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	2/14	新橋愛宕山東急 REI ホテル	2人	円	整理番号 1-1内
			円× 人	円	
			円× 人	円	
資料代			円× 人 =	円	
			円× 人 =	円	
合 計				76,547円	

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

町民の会 殿

No. 038087

平成 31 年 2 月 7 日

¥ 73,160

(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H31. 2/4~ 2/5	東京	研修会費

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市扇川一丁目17-18
 株式会社 岩手県観光
 代表取締役社長 三 上 隆 博
 TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844



※金額訂正又は扱者印なきものは無効

内訳	鉄道運賃：JR 矢幅駅～盛岡駅（往復 2 名分）	960 円
	鉄道運賃：JR 盛岡駅～東京駅（往復 1 名分）ジパング 2 割	23,400 円
	JR びゅう：JR&ホテルパック新橋愛宕山東急 REI ホテル 1 名分	34,800 円
	宿泊費：新橋愛宕山東急 REI ホテル 1 名分	13,000 円
	取扱料金：2 名分	1,000 円
	合計	73,160 円

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記 2 項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 31 年 2 月 7 日

他会派との按分 (なし)・あり

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

支出証明書

金額	340円
項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 事務費
内容	東京駅～国会議事堂前駅までの地下鉄代 一人170円×2名分=340円
支払年月日	平成 31年 2月 14日
支払先	東京地下鉄株式会社

上記の金額を、政務活動費により支出したことを証明する。

平成 31年 2月 18日

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子



任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

町民の会 矢巾明進会

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.5493

日付 '19年02月14日

車番 000000 00

運賃 ¥810円

運賃料金計 ¥810円

合計 ¥810円

上記の通り領収致しました

HATTORI TAXI

ドア番号: 3827

お忘れ物は下記所属団体へ
東京都個人タクシー協同組合
板橋第一支部

平日 9:00~17:00

TEL 03-3935-6511

時間外 TEL 03-6271-0006

お問い合わせは

(一社)東京都個人タクシー協会

TEL 03-3947-1461

国会議事堂～新橋愛宕山東急 REI ホテルまでのタクシー代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 31年 2月 14日	
他会派との按分 (なし・ あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 町民の会	540円	270円/人 × 2人
会派名 矢巾明進会	270円	270円/人 × 1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	810円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

町民の会 矢巾明進会

領 収 書

現金・ポット・クーポン・割引 No.1258

日付 2019年 02月 15日

車番 000003 0000

運賃 ¥970円

運賃料金計 ¥970円

合計 ¥970円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます

稲毛 タクシー
FアNO:008



お忘れ物は下記所属団体へ

東友個人タクシー協同組合

平日9時~17時 TEL03-3613-5121

時間外は日個連東京都営業協同組合

TEL03-5976-9166

お問い合わせは

(一社)東京都個人タクシー協会

TEL 03-3947-1461

新橋愛宕山東急 REI ホテル~有楽町駅までのタクシー代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 31年 2月 15日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 <u>町民の会</u>	647円	2人
会派名 <u>矢巾明進会</u>	323円	1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	970円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

やまゆり会 町民の会 矢巾明進会



●ご利用ありがとうございます。
●この領収書は大切に保存してください。
お取引内容: きっぷ ¥510

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年02月15日
時刻 08時51分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済
佐票番号: 25119
東京地下鉄株式会社
有楽町駅 券03発行



●ご利用ありがとうございます。
●この領収書は大切に保存してください。
お取引内容: きっぷ ¥510

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年02月15日
時刻 08時51分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済
佐票番号: 25119
東京地下鉄株式会社
有楽町駅 券03発行

地下鉄有楽町駅～豊洲駅までの電車代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 31年 2月 15日

他会派との按分 (なし・**あり**)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 <u>やまゆり会</u>	510円	3人
会派名 <u>町民の会</u>	340円	2人
会派名 <u>矢巾明進会</u>	170円	1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,020円	領収書の金額と一致

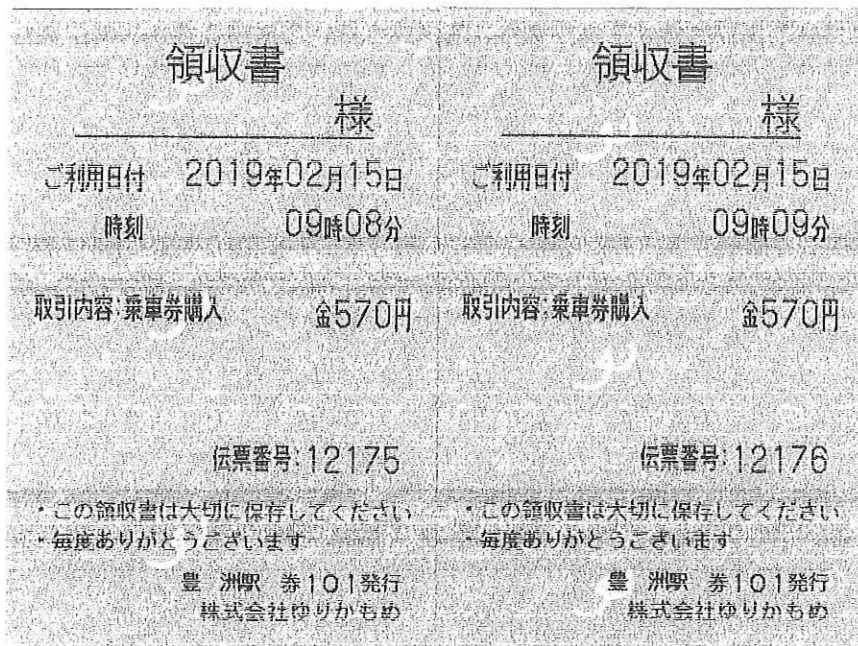
※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-5

領収書その他の書類の添付欄

やまゆり会 町民の会 矢巾明進会



ゆりかもめ豊洲駅～新豊洲駅までの電車代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 31年 2月 15日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 <u>やまゆり会</u>	570円	3人
会派名 <u>町民の会</u>	380円	2人
会派名 <u>矢巾明進会</u>	190円	1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,140円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-6

領収書その他の書類の添付欄

やまゆり会 町民の会 矢巾明進会

領収書 様	領収書 様
ご利用日付 2019年02月15日 時刻 10時27分	ご利用日付 2019年02月15日 時刻 10時27分
取引内容: 乗車券購入 金1140円	取引内容: 乗車券購入 金1140円
伝票番号: 09121	伝票番号: 09122
・この領収書は大切に保存してください ・毎度ありがとうございます	・この領収書は大切に保存してください ・毎度ありがとうございます
市場前駅 券102発行 株式会社ゆりかもめ	市場前駅 券102発行 株式会社ゆりかもめ

ゆりかもめ市場前駅～新橋駅までの電車代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 31年 2月 15日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 <u>やまゆり会</u>	1,140円	3人
会派名 <u>町民の会</u>	760円	2人
会派名 <u>矢巾明進会</u>	380円	1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	2,280円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

任意様式)

項目区分	調査研究
整理番号	1-7

領収書その他の書類の添付欄

町民の会 矢巾明進会

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.7782

日付 '19年02月15日

車番 101390 000

メータ運賃 ¥570円

合計 ¥570円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

上記金額正に領収致しました。

(株) ハロー・トーキョー

東京都江東区枝川2-18-5

TEL 03-5653-2230

お忘れ物やご要望は当社又は

(財) 東京タクシーセンター

03-3648-0300

新橋駅～岩手銀河プラザまでのタクシー代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 31年 2月 15日	
他会派との按分 (なし・ <u>あり</u>)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 <u>町民の会</u>	380円	2人
会派名 <u>矢巾明進会</u>	190円	1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	570円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

1 所 見

報告者 町民の会 廣田 清実

① 盛岡・紫波地区環境施設の転用について

2月14日(木) 午後2時～4時30分 衆議院第二会館

現在の焼却施設が利用終了後、産業廃棄物焼却施設との転用の可能性と補助金返還にかかる問題点について、環境省「廃棄物適正処理推進課」の職員名倉課長を含め4名の説明を受けました。

結論からですが、産業廃棄物焼却施設としての転用は県の基準をみだし、全ての許可申請を取り直すことにより利用可能であるとの説明を受けた。

環境省所管の補助金返還についても、有償譲渡及び有償貸付の場合は、別紙資料の基準で発生するとの説明を受けた。

施設の解体したいには補助金は無いが、別施設建設、新エネルギー(ソーラー等)の活用については、解体費を含めた補助金対象となるとの説明を受けた。最終処分場の跡地上部についても活用が可能である。

以上の説明から、本町においても今後施設活用、補助金の基準について、おおいに参考になった。

② 豊洲市場の地方生産の農水産物の流通について

2月15日(金) 午前9時～12時 豊洲市場

豊洲市場の地方農産物、水産物の取扱状況について、施設と関連施設を視察行った。

盛岡市場を対象に考えると、大きさが桁違いであることに圧倒された。

流通だけの施設と言うよりは、観光も含めた集客の施設と感じた。

本来の農水産物の流通万全に行われていくかは疑問を感じた。

また、東京の財政の大きさ、無駄ではないのかと個人の意見ではあるが感じた。

本町においては、費用対効果の最善の施設建設をするべきと、改めて感じた。

③ 岩手銀河プラザでの特産品の販売状況について

2月15日(金) 12時～13時 銀河プラザ

岩手の特産品が販売され、アンテナショップの機能が当然ではあるが、充実している。紫波町産が、矢巾産と表示されていた商品があったのにはビックリではあったが、本町においても特産品の開発に力を入れるべきで、銀河プラザでバカ売れする特産品の開発に期待したい。

③ 岩手銀河プラザでの特産品の販売状況について

2月15日（金）12時～13時 銀河プラザ

岩手の特産品が販売され、アンテナショップの機能が当然ではあるが、充実している。紫波町産が、矢巾産と表示されていた商品があったのにはビックリではあったが、本町においても特産品の開発に力を入れるべきで、銀河プラザでバカ売れする特産品の開発に期待したい。